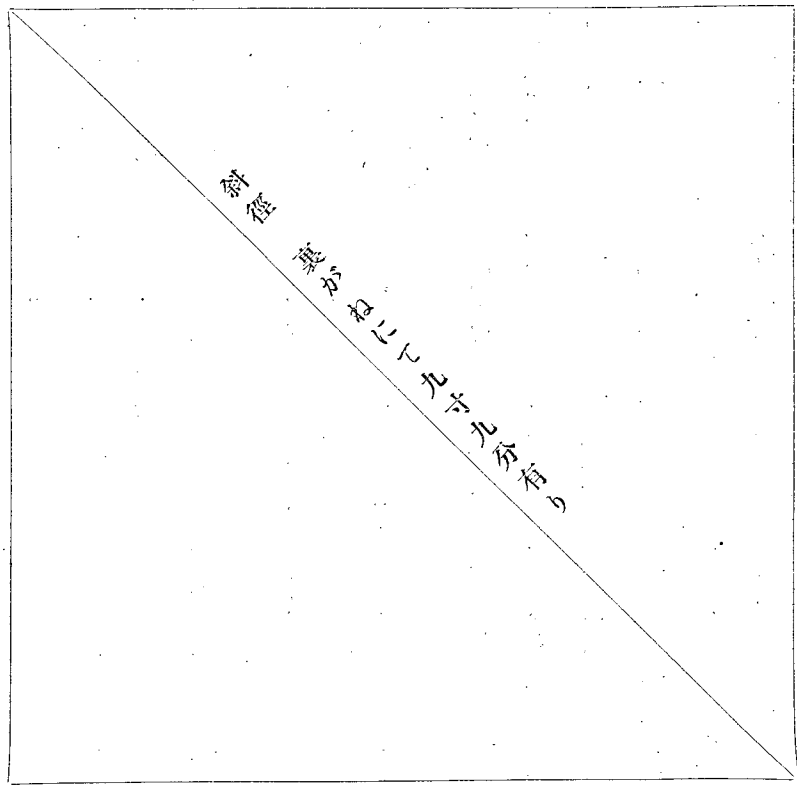


前ニ同 圖

方面 曲尺九寸九分有り



方面 曲尺九寸九分有り

是は算法にて、鉤股弦と云章術ありて、夫より出して斜徑の定法を一四一四二と定め置て、初學の者を道引きて、習ひ學ぶにこゝろ安くせん爲也、匠工は算法は知らざるもの故、右の圖の形ある事を伐り刻み作るごとき、彼うら表の尺にて業をなすなり、曲尺に當るに、四寸餘長きは、異國の尺には一色もなし、又或人此尺は本朝一種の物さしと云ふ、是も大なる誤也、全く匠工等が、己